

1 衛星データ分析を始めましょう

「EISEI」を用意しましょう！



0 km 5

<https://yac-j.or.jp/eisei/yurijima/>

お伝えしているウェブサイトを開くと次のような
場面が用意してあります。

演習データダウンロードサイト

※容量がかなり大きなサイズのファイルもありますので、転送量等にはご注意ください。

(以下の【 】内の容量は、それぞれの圧縮ファイルのサイズです)

ダウンロードはできるだけ安定したネットワーク環境で行ってください。

データは圧縮されているので、解凍(展開)して使用してください。

- ▶ [0 分析ソフトEISEI \[20.7MB\]](#)
- ▶ [1 スタート \[164.6MB\]](#)
- ▶ [2-1 まず種子島 \[687.3MB\]](#)
- ▶ [2-2 種子島標高 \[1.5MB\]](#)
- ▶ [3 ケネディー宇宙センター \[230.4MB\]](#)
- ▶ [4 ウーメラを巡って \[507.5MB\]](#)
- ▶ [5* オーストラリアを探る \[3.3GB\]](#)
- ▶ [6* 日本三景 \[45.7MB\]](#)
- ▶ [7* ひまわり8 \[1.54GB\]](#)
- ▶ [8-1 西之島 \[988.6MB\]](#)
- ▶ [8-2 モーリシャス島 \[380.8MB\]](#)
- ▶ [8-3 クラカタウ火山 2 \[22.7MB\]](#)
- ▶ [9* QGIS関係データ \[901.2MB\]](#)
- ▶ [10 衛星データ利用関係資料 \[164.8MB\]](#)

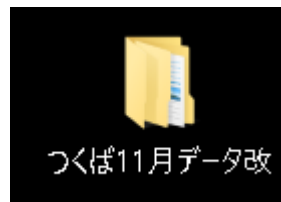
大きなデータばかりです。
順に時間をかけてダウン
ロードして、
解凍してください。

その後で、全体を1つの
フォルダーに
まとめてデスクトップに
おいてください。

担当者は「つくば11月
データ改」と名前をつけ
ています。

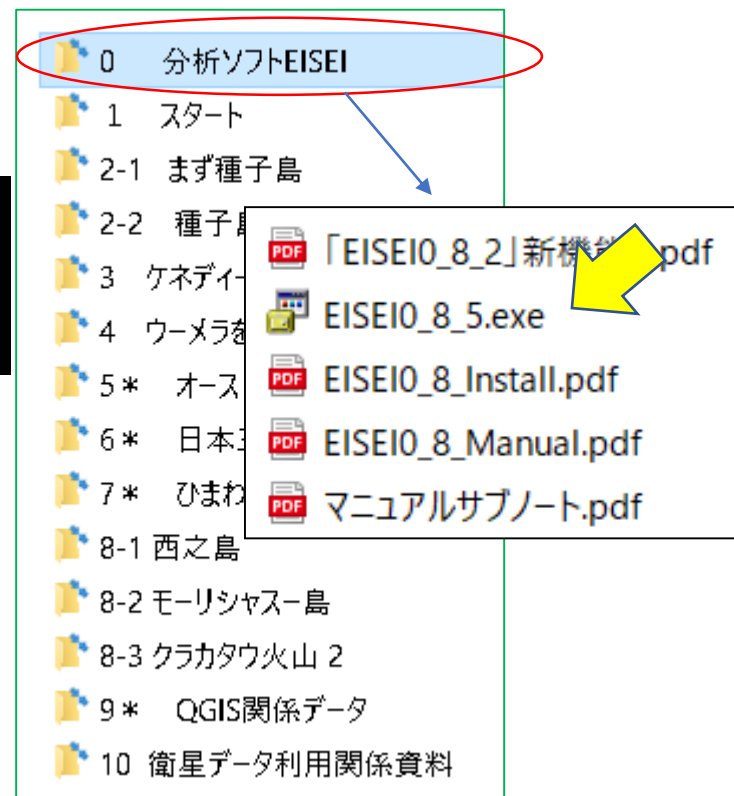
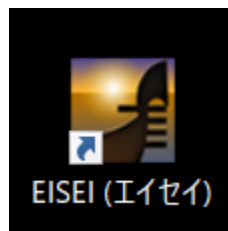
「つくば11月データ改」のフォルダー内のデータで「EISEI」の用意をします。

- ①デスクトップにデータの入ったフォルダーを確認し、フォルダーを開きます。



- ②フォルダー内の「EISEIO_8_5.exe」をダブルクリックしてインストール

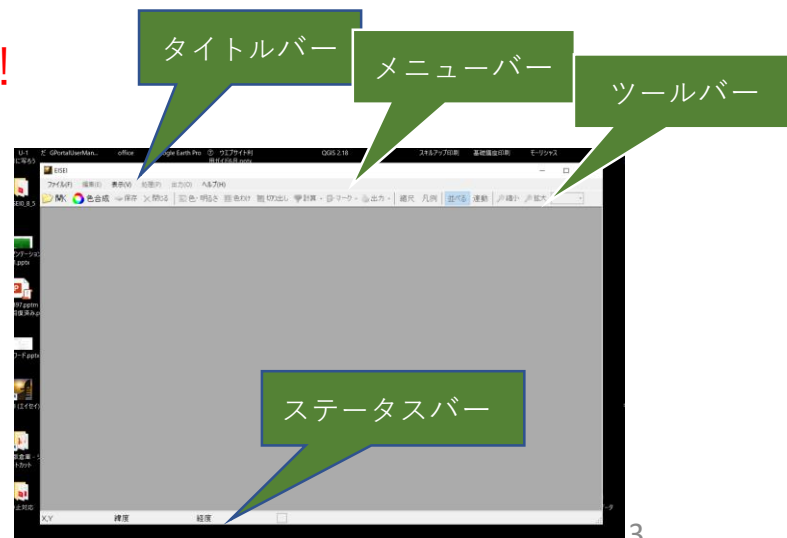
- ③「EISEI」のアイコンができればOK



マウスを使うと便利です！

「EISEI」のテストをしましょう

「EISEI」のアイコンをダブルクリックし起動し
次ページの①～⑥で「EISEI」のテストをしましょう



「EISEI」の作動テストをしよう

① 「開く」をクリック

② 「1 スタート」をクリック

③ 「① EISEIテストデータ1」をクリック

④ 「① EISEIテストデータ1」をクリック

⑤ 画像が開く

⑥ 「×」「×」で終了する

① 「開く」をクリック

② 「1 スタート」をクリック

③ 「① EISEIテストデータ1」をクリック

④ 「① EISEIテストデータ1」をクリック

⑤ 画像が開く

⑥ 「×」「×」で終了する

「EISEI」の予習をする場合は...

- ・カーソルを動かしてみよう
- ・カーソルを動かしてみよう
- ・カーソルの位置をドラッグしてみよう
- ・ツールバーの「縮尺」をクリックしてみよう



用意しているデータ群

データ群は、11月21日用と22日用を兼ねています。
全体で約14GBほどあります。

「*」のデータは、主として22日に使用しますが、念のためにすべてダウンロードして、デスクトップにおいてください。

0	分析ソフトEISEI	
1	スタート	種子島宇宙センター
2-1	まず種子島	
2-2	種子島標高	
3	ケネディー宇宙センター	野口宇宙飛行士が出発する場所
4	ウーメラを巡って	はやぶさの着陸した場所周辺 12月6日にははやぶさ2カプセル帰還予定地
5*	オーストラリアを探る	 ①ダンピア  ②ポートヘッドランド  ③ニューマン  ④ダーウィン  ⑤ニューカッスル  参考資料
6*	日本三景	
7*	ひまわり 8	また活動が活発になっている
8-1	西之島	重油流出事故のあった場所
8-2	モーリシャス島	火山が噴火したとき周辺の島々は.....
8-3	クラカタウ火山 2	EISEIデータをGISに出力し、関係機関の研究成果情報を重ねて、新たな分析をすることができます。
9*	QGIS関係データ	
10	衛星データ利用関係資料	衛星データ分析を支える諸情報を提供します

* 「ひまわり8号」データは、情報通信研究機構(NICT)が運用するNICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクトから取得しています。気象庁のウェブサイトの諸データも使用しています。
その他のデータは次のデータです。 @ESA @USGS @NOAA @JAXA

* 掲載している多くのデータは容量の都合上、データ範囲を切出したり、バンドをカットしています。